

2019年12月号 / No.226 / 令和元年12月3日発行



野鳥さが

発行者：宮原明幸 編集者：馬場順一 イラスト：中村さやか

日本野鳥の会佐賀県支部



久しぶりのソリハシセイタカシギ (東よか干潟にて 撮影：加藤芳隆さん)

野鳥さが 226号 主な内容

- 役員会報告-----2ページ
- 各地の観察会報告-----3ページ
- 皆さんからのおたより-----4ページ
- 皆さんからの野鳥&生きもの情報 -----5ページ
- 近隣地区の観察会情報-----6ページ
- 観察会会場までの案内-----7ページ
- 観察会などのお知らせ (2019年12月~2020年2月) -----8ページ



役員会報告

(事務局:島田洋)

【日 時】2019年10月20日 & 11月17日

【出席者】10/20:9名 11/17:7名

【主な話し合い項目】 (既に終了した案件については割愛したものがああります)

(1) 観察会参加費について

- ① 参加費は、事故等に関する保険加入という意味がある。
- ② 今後、野鳥の会会員と非会員では観察会参加費は異なる金額とする。
- ③ 会員は100円。非会員は300円。小学生以下はいずれも100円とする。

(2) 野鳥撮影のマナーについて

- ① 東与賀干潟では、満潮時にはシギ・チドリは遊歩道や後背地に上がってくる。
- ② そこに人がいるとシギ・チドリは上がることが出来なくなる。
- ③ 一部のカメラマンはシギ・チドリの行動を妨げている。
- ④ 支部のホームページで撮影マナーを守るように呼び掛けている。
- ⑤ 今後は現場に看板を出すなども考えるべきだろう。

(3) 九州沖縄ブロック大会について

- ① 次回は2020年4月11日~4月12日に開催される。担当は福岡支部
- ② 会場は福岡市海の中道青少年海の家。参加費は13000円
- ③ 会場の大きさに制約があり、募集人員は全部で80人
- ④ 佐賀県支部の参加窓口は、事務局の島田洋氏

(4) その他、今後の観察会等について協議した。

ようこそ 佐賀県支部へ!・・・支部入会者情報

支部報225号でお知らせした以降の入会者情報をお知らせいたします。

10月入会者 1名 11月入会者 2名

佐賀県支部の会員は現在231名です。



野鳥の会会員の皆様! みなさまの周りに 花や昆虫など自然の生き物に興味・関心をお持ちの方はいらっしゃいませんか? 観察会などにお誘いしてみてください。

野鳥の会は 「いつでも入会OK」です。

日本野鳥の会とは

「野鳥も人も地球のなかま」を合言葉に、野鳥や自然の素晴らしさを伝えながら、自然と人間とが共存する豊かな社会の実現を目指し、活動を続けている自然保護団体です。





各地の観察会報告



■森林公園観察会報告（佐賀市）

【日 時】 2019年10月20日

【参加者】35名（案内役）島田洋

【観察された野鳥たち】カワウ、ダイサギ、コサギ、アオサギ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、ミサゴ、アオアシシギ、イソシギ、キジバト、ドバト、ツバメ、キセキレイ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、エナガ、シジュウカラ、メジロ、カワラヒワ、スズメ、カササギ、ハシボソガラス、ハシブトガラス（26種）

【案内役より】

今回は「初心者観察会」ということでした。佐賀県はもちろん県外からも参加の方が来られました。北九州からの参加の方は植物や野鳥に関して専門的な知識を持っている方でした。9時過ぎから観察開始。当日は公園内の野球場では九州高校野球大会が開催されており、いつもよりもやや賑やかです。

やっぱり野鳥の種類や数が少ない。カワセミを観たいという方がおられましたが、今回、カワセミは見かけませんでした。ヒヨドリの群れがいくつか頭上を横切ります。渡ってきたばかりでしょうか。園内にはカラス駆除のための仕掛け小屋があり、カラスが何羽か小屋の中で騒いでいました。間近でカラスを観察する機会になったかもしれません。園内の道に県外ナンバーの車が次々に入っていきます。その先は行き止まり。運転者が困惑していました。

嘉瀬川にはカモ類が少数。アオアシシギ1羽、イソシギ1羽。そしてツバメを2羽見かけました。まだいたんだとちょっと驚きました。

観察会が終わり鳥あわせ。26種類。私にとって印象的だったのはヒヨドリの群れでした。野鳥観察という立場からすると、森林公園は寂しくなる一方です、これが残念です。

■東よか干潟（大授搦）観察会報告（佐賀市）

【日 時】 2019年9月1日

【参加者】会員18名 一般7名（案内役）田中丸雅雄、加藤芳隆

【観察された野鳥】ダイサギ、アオサギ、クロツラヘラサギ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ミサゴ、ハヤブサ、ミヤコドリ、ハジロコチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、ムナグロ、ダイゼン、キョウジョシギ、トウネン、ハマシギ、コオバシギ、オバシギ、キリアイ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアオアシシギ、アオアシシギ、カラフトアオアシシギ、ソリハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、セグロカモメ、ヒバリ、メジロ、マヒワ、ハシボソガラス（37種）

【案内役より】

朝から快晴です。東北地方に進んだ台風19号の影響で北風が強い。堤防を下りるとムナグロ幼鳥の黄色が目に入る。クロツラヘラサギ7羽が水際を首を振り



ながら餌を採る。中央部に進むと、加藤さんよりハジロコチドリの情報があり、メダイチドリの中に数年ぶりにハジロコチドリを見ることができました。秋の渡りも最盛期となり、多くのシギ・チドリが見られました。

新年会のご案内

【日 時】 2020年1月25日(土) 18:30~20:30

【場 所】 むらはち佐賀駅前店 (佐賀駅南口より徒歩5分)
ドラッグストアモリの近隣。

【会 費】 男性:4,500円 女性:4,000円(飲み放題プラン)

【申し込み】1月15日までに 江口富美子さん(090-5470-1528)まで。
参加ご希望の方は必ず電話連絡をお願いします。



皆さんからのおたより



●「この時期の鳥たち 2019 その6」・・・山澤 健一さん(茨城県神栖市)

「その5」ではコウノトリの消息を書きましたが、消息が掲載されているサイトを教えてくださいました。神栖市には放鳥元の野田市から月一回の割で調査の方見えます。その方の話では「コウノトリ市民科学」という、東京大学と中央大学で運営されているサイトがあり、コウノトリの消息が登録者の投稿により分るようになっています。国内で放鳥されたコウノトリには足環が装着されていて、足環の色の組み合わせにより「J0000」という番号が付けられています。このサイトではこの番号を入力すると目撃の履歴が検索できるようになっています。因みに私も登録していて投稿しています。

9月中旬から11月に見た鳥は、いくら端境期とはいいいながら南下途中の冬羽のノビタキ、大授搦ではさほど珍しくないと思うヘラサギ、ツグミ、コハクチョウとコウノトリのきずな君でした。ノビタキは昨年見たのは10月でした。それと比べるとだいぶ早い南下でした。南下のルートは色々で、千葉県の内陸部と茨城県の利根川の河畔で見ました。ノビタキは今年の4月に繁殖地に向かう夏羽も当地で見ました。ヘラサギは霞ヶ浦の南部で見ました。入る数はせいぜい1羽ですが不定期に入ります。コウノトリは3羽目のきずな君が入りました。



ノビタキ



ヘラサギ



「きずな君」



皆さんからの野鳥&生きもの情報



■八木 ひとみさん (佐賀市)

11月9日 【長崎】アサギマダラ、ミヤマホオジロ、イソヒヨドリ

11月16日 【東よか干潟】ソリハシセイタカシギ (アボセット)

11月17日 【諫早干拓】ナベヅル、タゲリ、マナヅル親子、チョウゲンボウ、オオハクチョウ、ハイイロチュウヒ♀、ツグミ



アサギマダラ



イソヒヨドリ



ナベヅル



チョウゲンボウ



オオハクチョウ



チュウヒ

■小松 常光さん (唐津市相知町)

10月29日 【相知町】家の近くの道端で拾った(?)モクズガニのオス。

車に轢かれなかったのは幸運。エサの小魚が極端に少ないので昔のカニのようにデッカクないですね。威嚇ポーズ撮影の後、大きい川に帰してあげました。

11月17日 【相知町】ミヤマホオジロ 自宅周辺



モクズガニ



ミヤマホオジロ





近隣地区の観察会情報

日本野鳥の会本部HPにも最新の探鳥会情報
がありますよ！ → <http://www.wbsj.org/>

■日本野鳥の会 福岡支部 (参加費：会員 100 円 一般 300 円 中学生以下無料)

日時：12月1日(日)、1月5日(日) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・今津、雨天中止 / 集合：9:00 玄洋高校北西の端道路

日時：12月3日(火)、1月7日(火) 10:00～12:00 (定例探鳥会) **集合時間にご注意を！**

場所：春日市・春日公園、雨天中止 / 集合：10:00 第5駐車場近くの音楽堂ステージ側

日時：12月14日(土)、1月11日(土) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・大濠公園、雨天中止 / 集合：9:00 公園ボート乗り場前

日時：12月8日(日)、1月12日(日) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：福岡市・和白海岸、雨天中止 / 集合：9:00 JR 和白駅前の和白公園

日時：12月15日(日)、1月19日(日) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：筑紫野市・天拝山、雨天中止 / 集合：天拝山歴史自然公園水上ステージ

日時：12月22日(日)、1月26日(日) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：福津市・久末ダム、雨天中止 / 集合：久末ダムの多目的広場横の駐車場

■日本野鳥の会 筑後支部 (参加費：会員&高校生 100 円 一般 200 円 中学生以下無料)

日時：12月8日(日) 9:00～12:00 (定例探鳥会)

場所：高良山(久留米市) / 集合：9:00 久留米市御井町・高良下宮社

※お問い合わせは各支部のHPへ 福岡支部 <http://hachikuma3.blog.fc2.com/>
筑後支部 <http://grosbeak.blog.fc2.com/>

有明海・カモ調査を行います

来年1月に実施の有明海・八代海カモ合同調査に佐賀県支部も参加します。

ご都合の付く方は、是非ご協力をお願いします。

【日時】2020年1月13日(月曜・成人の日)

【場所】佐賀県の有明海沿岸全て

【連絡先】宮原明幸(090-2507-7085)まで。

調査に向け、11/24にバードリサーチと環境省で勉強会を催して頂きました。

支部会員の他に佐賀野鳥の会や長崎県支部や一般参加者もあり、30名程の参加者がありました。

～野鳥さが原稿募集中～

①詩歌・句・イラスト募集！ 皆様の作品をお待ちしています。気軽にご参加ください。

②投稿・ご意見などをお寄せください。(編集部：馬場順一)

〒841-0053 鳥栖市布津原町61 A12-11 携帯：090-5084-2649

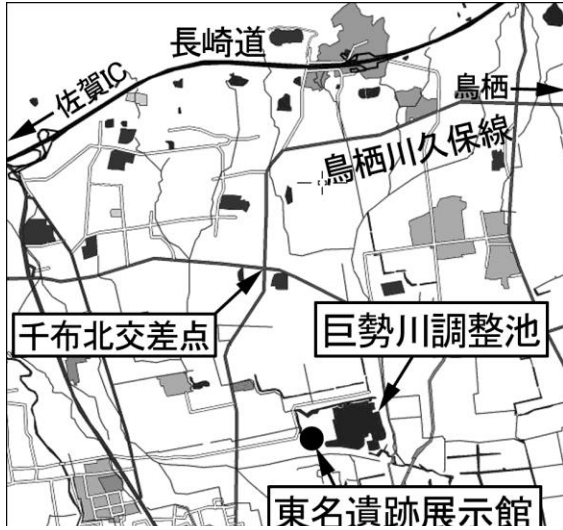
(Eメール) f_baba841@ybb.ne.jp



観察会会場までの案内

交通手段が無い場合は、担当者までご連絡を！

①12月8日 佐賀市・巨勢川調整池



②12/15 ⑥1/26 ⑧2/11 佐賀市・東よか干潟



③1月2日 鳥栖市・朝日山



④1月3日 唐津市・松浦河畔公園



⑤1月19日 佐賀市・森林公園



⑦2月2日 武雄市・宇宙科学館周辺





観察会などのご案内

(2019年1月～2020年2月)

① 12月8日(日)

巨勢川調整池観察会(佐賀市)

[時間&場所] 09:00 佐賀市金立町の
東名(ひがしみょう)遺跡「縄文館」前駐車場
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286
[見どころ] 調整池で羽を休める「カモ」や、葎原で越冬する「オオジュリン」を観察します。
(マップコード 87 441 865*14)

③ 1月2日(木)

朝日山 New Year 観察会(鳥栖市)

[時間&場所] 09:00 朝日山公園入口駐車場
[担当] 橋本 泰博さん(みやき町) 090-8833-6130
[見どころ] 個性的な姿のスズメ目レンジャク科「ヒレンジャク」や、鮮やかな色のスズメ目小型ツグミ科「ルリビタキ」を探します。(マップコード 37 704 124*58)

⑤ 1月19日(日)

初心者のためのバードウォッチング in 森林公園(佐賀市)

[時間&場所] 09:00
佐賀市久保田町 県立森林公園・北側駐車場
[担当] 島田 洋さん(佐賀市) 090-2393-1286
[見どころ] 経験豊富な野鳥の会リーダーが、野鳥の見つけ方や生態を丁寧に説明します。
(森林公園と共催)
(マップコード 87 255 576*36)

マップコード…対応するカーナビなどにご利用ください

② 12月15日(日)⑥ 1月26日(日)

⑧ 2月11日(祝日)

東よか干潟(大授搦)観察会(佐賀市)

[時間&場所] (12/15)10:00 (1/26)09:00
(2/11) 09:00
佐賀市東与賀町の東よか干潟展望台
[担当] 田中丸 雅雄さん(佐賀市)080-1707-9225
加藤 芳隆さん(上峰町) 090-4510-1560
[見どころ] 干潟で越冬する「ズグロカモメ」「クロツラヘラサギ」「ツクシガモ」を観察します。
(マップコード 87 017 471*00)

④ 1月3日(金)

松浦河畔公園観察会(唐津市)

[集合] 09:00 同公園管理事務所前の駐車場
[担当] 佐久間 仁さん(横浜市)
[携帯] 090-8407-8347
[見どころ] 山野の鳥やアシ原の鳥たち、河口付近の水門の内外的でカモの種類の変化。
(マップコード 182 284 633*66)

⑦ 2月2日(日)

宇宙科学館周辺観察会(武雄市)

[集合&場所] 09:00 宇宙科学館近くの武雄温泉保養村駐車場(ペンション ピクニック隣り)
[担当] 坂田 紀子さん(武雄市) 090-5746-2783
馬場 清さん(嬉野市) 090-1084-3852
[見どころ] 池のカモたち、公園の小鳥たちがお出迎えてくれます。(マップコード 104 349 225*11)

共通事項

- ① 資料代、保険代として100円頂戴しています。
- ② 雨天中止。(前夜18:55のNHK天気予報で降水確率50%以上の場合、原則として中止)
- ③ 集合に遅れる時は早めに担当者に連絡し、会場に不慣れな場合は、必要な指示を受けて下さい。
- ④ 帽子、雨具、水筒などは適宜ご持参ください。
- ⑤ 場所や交通手段、便乗の可否などのお問合せは各担当か事務局まで。

「野鳥さが」 ～日本野鳥の会佐賀県支部 会報～
公益財団法人 日本野鳥の会 〒141-0031 東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル
電話 03-5436-2620(代) FAX 03-5436-2636

日本野鳥の会佐賀県支部 支部長：宮原明幸 (☎ 090-2507-7085)
事務局：島田 洋 (☎ 090-2393-1286)
支部 web サイト <https://www.yacho-saga.org/>